

地域福祉に関するアンケート

皆さまの声をお聞かせください

市民の皆さまには、日頃から市政へのご理解、ご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

市では、令和8年度からスタートする「白井市第3次地域福祉計画」の策定を進めています。

策定にあたり、市民の皆さまのご意見やご要望をうかがい、今後の福祉施策に役立てることを目的に、アンケート調査を実施することとしました。

この調査票は、市内にお住まいの18歳以上の方から無作為に抽出した1,500名にお送りしています。調査は無記名で行い、結果は統計的に処理されます。個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることはありません。

皆さまの声をお聞かせください。ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年12月 白井市長 笠井 喜久雄

ご記入にあたってのお願い

- あて名に書かれたご本人がお答えください（代筆可）。
- 氏名や住所は記入しないでください。
- お答えは、各設問の指示にしたがって記入してください。
- ご記入後の調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**令和7年1月6日（月）まで**に投函してください（切手は不要です）。

【お問い合わせ先】白井市役所 福祉部 社会福祉課
〒270-1492 千葉県白井市復1123
TEL：047-497-3482 FAX：047-492-3033

調査票はホームページでも掲載しています。

こちらから▶



「地域福祉計画」は 「地域共生社会」を実現するための計画です。

■地域共生社会って？

「支援する人」「支援される人」という関係を超えて、様々な地域の人や団体が役割を持ち、協力しながら、すべての人の暮らしと生きがいとともに創っていく社会のことです。



■地域共生社会の実現を目指して、「地域福祉」を進めています

子どもの登下校が不安…、災害時の対応が心配…、外出したくても交通手段がない…など、ふだんの生活の中で、ちょっとした不安や不便を感じたことはありませんか？

地域福祉とは、このような不安や不便に対して、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の人や団体などが協力して取り組むことをいいます。

近所の人にあいさつをしたり、高齢の人に手を貸したりすることも、大切な地域福祉の活動です。このような活動に一人ひとりが取り組める環境やきっかけをつくるのが、地域共生社会の実現につながります。

1 あなたのこと（あて名の方）について

問1 あなたの性別。（○は1つ）

1. 男性
2. 女性
3. その他
4. 回答したくない

問2 あなたの年齢（令和6年12月1日時点）。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1. 18～19歳 | 5. 50歳代 | 9. 75～79歳 |
| 2. 20歳代 | 6. 60～64歳 | 10. 80～84歳 |
| 3. 30歳代 | 7. 65～69歳 | 11. 85～89歳 |
| 4. 40歳代 | 8. 70～74歳 | 12. 90歳以上 |

問3 あなたのお住まいの小学校区（わからない場合はご自宅に一番近い小学校を選んでください）。（○は1つ）

1. 白井第一小学校区
神々廻の一部、白井、復（下長殿、上長殿、法目）、根（白井木戸、七次）、木の一部、河原子の一部
2. 白井第二小学校区
折立、富塚の一部、中、名内、今井、平塚、河原子の一部、十余一の一部
3. 白井第三小学校区
富士、復（復四町会）、根（丸山、白井木戸、オージーコートヴィレッジ）
4. 大山口小学校区
大山口1丁目・2丁目、大松1丁目、西白井1丁目・2丁目、根（清水口、大松、大山口）、富塚の一部
5. 清水口小学校区
清水口1丁目～3丁目、けやき台1丁目・2丁目、根（千草、中木戸）
6. 南山小学校区
南山1丁目～3丁目、堀込1丁目、笹塚1丁目～3丁目、復（富ヶ谷）
7. 七次台小学校区
七次台1丁目～4丁目、野口、西白井3丁目・4丁目、根（百合ヶ丘、クレイドルガーデン西白井）、木の一部
8. 池の上小学校区
池の上1丁目～3丁目、堀込2丁目・3丁目、復（富ヶ沢、ひまわり）、根（白井木戸、白井小町）
9. 桜台小学校区
桜台1丁目～5丁目、十余一の一部、清戸、谷田、神々廻の一部、武西

問4 あなたの世帯構成。(○は1つ)

1. 一人暮らし
2. 夫婦のみ世帯
3. 親と子の二世帯世帯
4. 親と子と孫の三世帯世帯
5. その他(具体的に)

問5 あなたの働き方。(○は1つ)

※複数の仕事に従事している場合は、一番長い時間している仕事を選んでください

1. 正規の職員・従業員・役員
2. 非正規の職員・従業員(派遣社員、契約社員・嘱託、パート・アルバイト)
3. 自由業・自営業(家業手伝いを含む)
4. 専業主婦・主夫
5. 学生
6. 収入をともなう仕事をしていない(仕事を探している)
7. 収入をともなう仕事をしていない(仕事を探していない)
8. その他(具体的に)

問6 あなたの白井市での居住年数。(○は1つ)

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| 1. 1年未満 | 3. 5～9年 | 5. 20～29年 |
| 2. 1～4年 | 4. 10～19年 | 6. 30年以上 |

問7 あなたのお住まいの形態。(○は1つ)

1. 持ち家(一戸建)
2. 持ち家(マンションなどの集合住宅)
3. 民間の賃貸住宅
4. 公的な賃貸住宅
5. 給与住宅(社宅・公務員住宅など)・寮
6. その他(具体的に)

問8 あなた自身や同居している家族の中に、次のような人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|----------------------------|
| 1. 未就学児 | 6. 介護を必要とする人 |
| 2. 小学生 | 7. 障がいのある人 |
| 3. 中学生 | 8. 悩みや困りごとがあり、生きづらいつ感じている人 |
| 4. 高校生 | 9. いずれもない |
| 5. 75歳以上の人 | |

問9 ご家庭の経済的な状況について、どのように感じていますか。(○は1つ)

1. 経済的に余裕がある
2. 経済的に余裕はないが、生活には困らない
3. 経済的に余裕はないが、なんとか生活している
4. 経済的に余裕がなく、生活が苦しい
5. わからない

問10 あなたの健康状態についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. よい | 4. あまりよくない |
| 2. まあまあよい | 5. よくない |
| 3. ふつう | |

2 近所付き合い、地域の暮らしについて

問11 あなたの世帯は自治会に加入していますか。(○は1つ)

1. 現在加入している
2. 以前は加入していたが、現在はしていない
3. 加入したことがない
4. 自治会があるか知らない
5. 自治会がない

問 12 あなたと近所の人との関係はどれに最も近いですか。(○は1つ)

1. 地域の行事や会合に参加したり、困ったときに助け合う
2. 地域の行事や会合に参加する程度の付き合い
3. 世間話をする程度の付き合い
4. あいさつをする程度の付き合い
5. 近所との付き合いはほとんどない
6. 顔も知らない人が多い

問 13 暮らしていく上で、近所や地域との関わりは必要だと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 必要だと思う | 3. あまり必要ないと思う |
| 2. ある程度は必要だと思う | 4. 必要ないと思う |

【問 13 で「3」または「4」と回答した方】

問 13-1 必要ないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. どのように関わればよいかわからないから
2. この地域にずっと住むつもりはないから
3. 仕事や友人との付き合いがあれば十分だから
4. 地域情報はインターネットや SNS で得られれば十分だから
5. 困ったときは、関連する相談機関（市役所等）に相談すれば十分だから
6. プライバシーを知られたくない、詮索されたくないから
7. 地域での付き合いがわずらわしいから
8. 過去に地域でのトラブルがあったから
9. その他（具体的に _____）
10. 特に理由はない

問 14 お住まいの地域に愛着を感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. とても感じる | 4. あまり感じない |
| 2. 少し感じる | 5. 全く感じない |
| 3. どちらともいえない | |

問 15 お住まいの地域において、お互いに助け合うような「地域のつながり」を感じますか。(○は1つ)

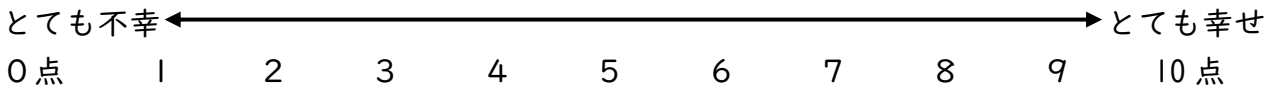
- | | |
|--------------|------------|
| 1. とても感じる | 4. あまり感じない |
| 2. 少し感じる | 5. 全く感じない |
| 3. どちらともいえない | |

問 16 あなたは、次の項目について感じることはありますか。(それぞれ○は1つ)

	全くない	ほとんど ない	時々ある	常にある
ア. 自分には人との付き合いがないと 感じる ことがある	1	2	3	4
イ. 自分は取り残されていると 感じる ことがある	1	2	3	4
ウ. 自分は孤独※であると感じる ことがある	1	2	3	4
エ. 自分 は他の人たちから孤立※ していると 感じる ことがある	1	2	3	4

※一般に、「孤独」とは主観的概念であり、ひとりぼっちである精神的な状態を指し、「孤立」とは客観的概念であり、つながりや助けのない状態を指します。

問 17 現在、あなたはどの程度幸せですか。(○は1つ)



＊「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点としてあてはまる点数をお答えください。

問 18 あなたがお住まいの小学校区で、次のような世帯を見たり、聞いたりしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 大量のものが自宅や敷地に放置されている世帯
2. 家の手入れが行き届いていなく、人が住んでいるかわからない世帯
3. 高齢者が同居の高齢者の世話（看病、介護、介助など）をしている世帯（老老介護）
4. 世帯全員が近隣や地域と関わりを持っていないと思われる世帯（孤立世帯）
5. 自宅にひきこもっている人がいると思われる世帯（ひきこもり）
6. 高齢の親が中高年の子どもの生活を支えている世帯（8050問題）
7. 親の世話（看病、介護、介助など）と子育てを同時に抱えている世帯（ダブルケア）
8. 未成年の子どもが親や兄弟姉妹をお世話し、自分の時間を持てない世帯（ヤングケアラー）
9. 家族の間で虐待が疑われる世帯（虐待）
10. 隣近所で何らかのトラブルが起きていると思われる世帯
11. 上記以外で、課題を抱えていると思われる世帯

（具体的に
)
12. いずれも見たり、聞いたりしたことはない

3 ボランティア活動や助け合い活動について

問 19 あなたは、ボランティア活動や助け合い活動をしていますか。(○は1つ)

1. 現在活動をしている
2. 以前に活動したことがある
3. 活動したことはない

【問 19 で「1」または「2」と回答した方】

問 19-1 あなたが行った（行っている）活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 地域での見守り活動（相談や安否確認）
2. 高齢者への支援
3. 障がいのある人への支援
4. 子どもの活動や子育てへの支援
5. 教育・学習の支援
6. 国際交流活動
7. 自然や環境保護活動
8. 防災活動
9. 防犯・交通安全活動
10. スポーツ・文化・芸術活動
11. 清掃・環境美化活動
12. 青少年の健全育成に関する活動
13. 居場所づくり・多世代交流活動
14. その他（具体的に

）

問 20 あなたは、どのような活動に興味がありますか。現在行っている活動や地域の状況に関係なく、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域での見守り活動（相談や安否確認）
2. 高齢者への支援
3. 障がいのある人への支援
4. 子どもの活動や子育てへの支援
5. 教育・学習の支援
6. 国際交流活動
7. 自然や環境保護活動
8. 防災活動
9. 防犯・交通安全活動
10. スポーツ・文化・芸術活動
11. 清掃・環境美化活動
12. 青少年の健全育成に関する活動
13. 居場所づくり・多世代交流活動
14. その他（具体的に _____）
15. そうした活動に参加したくない・関心がない

問 21 あなたは、どのような条件が整うと活動に参加しやすいですか。現在の活動や地域の状況に関係なく、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 活動情報の提供がある
2. 時間や期間にあまりしばられない
3. 関心・興味のあるテーマの活動がある
4. 友人等といっしょに参加できる
5. 身近なところで活動できる
6. 適切な指導者やリーダーがいる
7. 事前講習がある（必要な知識・技能が習得できる）
8. 子どもの世話や介護を代わってもらえる
9. 活動に対する謝礼などがある
10. 経済的な負担が少ない
11. 身体的な負担が少ない
12. その他（具体的に _____）
13. そうした活動に参加したくない・関心がない

4 相談、福祉情報について

問 22 あなたは、次の地域福祉に関する活動や組織について知っていますか。（それぞれ○は1つ）

	名前も内容も 知っている	名前は聞いた ことがある (内容は知らない)	知らない
ア. 社会福祉協議会	1	2	3
イ. 民生委員・児童委員	1	2	3

問 23 あなたの地区を担当している民生委員・児童委員を知っていますか。（○は1つ）

1. 知っている

2. 知らない

【社会福祉協議会】

地域福祉の推進を図ることを目的とする
社会福祉法人。

所在地：白井市役所保健福祉センター 3 階

詳細は
こちらから▶



【民生委員・児童委員】

住民の相談に応じ、行政などにつなげる
役割を担う、厚生労働大臣から委嘱され
た非常勤の地方公務員であり、無報酬の
市民ボランティア。

詳細は
こちらから▶



問 24 あなた自身や家族が、日常生活で困ったときに相談できる人や機関はありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親戚（同居、別居を問わない）
2. 友人・知人
3. 近所の人・自治会
4. 民生委員・児童委員
5. かかりつけ医
6. ケアマネジャー（介護支援専門員）・ヘルパー（介護員）
7. 仕事・学校関係の人（職場の同僚、保育園・幼稚園・学校の先生やカウンセラー）
8. 地域包括支援センター
9. 市役所の窓口
10. 社会福祉協議会
11. その他（具体的に)
12. 相談できる人や機関はない

問 25 現在、あなた自身や家族は、どこに相談すればいいかわからない生活上の困りごとを抱えていますか。(○は1つ)

1. ある

2. ない

【問 25 で「1. ある」と回答した方】

問 25-1 お困りの内容は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族間の人間関係（虐待、ひきこもりなどを含む）
2. 勤務先や近所の人間関係
3. 子育てに関すること
4. 看病・介護に関すること（老老介護、ヤングケアラーなども含む）
5. 健康に関すること
6. 就労に関すること
7. 相続に関すること
8. 金銭トラブル
9. 事故、事件などの被害
10. その他（具体的に

）

問 26 市や社会福祉協議会の相談窓口を求めることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 1か所で色々な相談ができる
2. チャット、LINE で相談ができる
3. 予約なしで相談ができる
4. 早朝や夜間でも相談ができる
5. 土日・祝日でも相談ができる
6. 相談に要する時間に制限がない
7. プライバシーが守られる
8. 相談の際、子どもや要介護者の面倒をみってくれる
9. 専門性の高い相談ができる
10. 自宅等に来てもらい相談ができる
11. その他（具体的に
12. 特にない

）

問 27 あなたは、自分に必要な福祉の情報を入手できていると思いますか。(○は1つ)

1. 入手できている
2. 入手できていない
3. 今のところ情報を得る必要がない

問 28 市の福祉の情報は、どのように発信されると接しやすいと思いますか(どこから入手したいですか)。(あてはまるものすべてに○)

1. 市の広報紙
2. 市のホームページ
3. しろい保健福祉ガイドブック(保健や福祉に関する情報をまとめたもの)
4. 公共施設等への掲示物・配付物
5. 自治会の回覧板
6. しろいメール配信サービス
7. 市公式 LINE
8. 市公式 SNS
9. その他(具体的に)

【しろい保健福祉ガイドブック】

市では、保健や福祉に関する情報をまとめ、保健福祉制度の概要や担当部署、相談窓口などを紹介しています。

発行日：令和 6 年 8 月

* 制度および手当額等は、令和 6 年 4 月を基準

詳細は
こちらから▶



5 安心して暮らせる地域づくりについて

問 29 あなたは、災害対策として日頃からどのような備えをしていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 防災訓練に参加している
2. 避難場所や避難経路を確認している
3. 家具などの転倒防止を行っている
4. 避難行動要支援者名簿に登録している
5. 3日分以上の食料、水などを備えている
6. ハザードマップ（地震、洪水・土砂災害、内水）を確認している
7. 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している
8. 家族の安否確認の方法を決めている
9. 近所の人や友人と協力できるようにしている
10. その他（具体的に _____）
11. 特にしていない

問 30 災害が発生し、自宅等では安全が確保できない場合、あなたは自力で避難できますか。また、手助けしてくれる人はいますか。（○は1つ）

1. 自力で避難できる
2. 自力では避難できないが、手助けしてくれる人がいる
3. 自力では避難できず、手助けしてくれる人もいない

問 31 犯罪や非行のない、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動である「社会を明るくする運動」や「再犯防止啓発月間」を知っていますか。（○は1つ）

1. 両方とも知っている
2. 「社会を明るくする運動」のみ知っている
3. 「再犯防止啓発月間」のみ知っている
4. 両方とも知らない



残りあと少しです！
よろしくお願いします。

問 32 犯罪や非行の防止、犯罪や非行をした人たちの社会復帰を応援するために、市や地域が行う支援として何が重要だと考えますか。(○は3つまで)

1. 就労支援
2. 住まいの確保支援
3. 経済的支援
4. 地域住民の声かけ・関わり
5. 非行の防止・就学支援
6. 民間協力者の活動促進
7. その他(具体的に)
8. どのような支援が必要かわからない
9. 特に必要な支援はない

問 33 あなたは、成年後見制度について知っていますか。(○は1つ)

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は聞いたことはある(内容は知らない)
3. 知らない

「成年後見制度」とは…?

知的障がいのある人、精神障がいのある人、認知症高齢者等、判断能力が十分でない人を保護するための民法上の制度で、本人の財産管理や施設等への入退所等の契約を適切な保護者(後見人・保佐人・補助人)が代行して行うことで、本人の権利を守る制度です。

問 34 将来的にあなた自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 現在利用している | 3. 利用しない |
| 2. 利用したい | 4. わからない |

【問 34 で「3. 利用しない」と回答した方】

問 34-1 制度を利用しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 制度の内容や利用方法がわからない
2. 事務手続きが面倒そう
3. 後見人に財産管理や契約手続きを任せるのは不安
4. 申立てにかかる費用や後見人に支払う報酬が負担
5. 家族などに支援してもらいたい
6. その他(具体的に)

6 市の地域福祉について

問 35 住民同士の助け合いを地域で広げるために、市が特に力を入れて取り組むことは何だと思いますか。(○は3つまで)

1. 福祉活動の重要性の発信や地域共生社会への理解促進
2. 住民同士、住民と行政が地域福祉について話し合う機会の確保
3. 誰でも気軽に集える「居場所」づくりに対する支援
4. 地域福祉やボランティアについての研修・講座の開催
5. わかりやすい福祉情報・地域活動情報の提供
6. 地域福祉活動団体の運営ノウハウ（資金調達等）の提供
7. 地域福祉活動の相談や指導をするコーディネーターの派遣
8. 地域福祉活動の拠点・窓口の整備
9. 地域福祉活動に伴う費用助成の充実
10. 自治会の加入促進
11. 有志（周りの人、近所同士）で助け合う仕組みづくりに対する支援
12. その他（具体的に)
13. わからない

問 36 困りごとを抱える地域の人に対して、あなたが支援・協力できそうなことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認や声かけをする
2. 話し相手になる
3. 買い物の手伝いをする
4. 食事の用意をする
5. ゴミ出しや掃除・除雪などの手伝いをする
6. 子守りをする
7. 子どもに勉強を教える
8. 災害時の避難支援や声かけをする
9. 防犯のために巡回する
10. 手紙を代筆する、代わりに電話をかける
11. 制度や福祉サービス等の情報を提供する
12. スマホやパソコン等の使い方を教える
13. その他（具体的に)
14. 特にない

問 37 あなたが地域の人から支援・協力してもらいたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認や声かけをしてもらう
2. 話し相手になってもらう
3. 買い物の手伝いをしてもらう
4. 食事の用意をしてもらう
5. ゴミ出しや掃除・除雪などの手伝いをしてもらう
6. 子守りをしてもらう
7. 子どもに勉強を教えてもらう
8. 災害時の避難支援や声かけをしてもらう
9. 防犯のために巡回してもらう
10. 手紙を代筆してもらう、電話をかけてもらう
11. 制度や福祉サービス等の情報を提供してもらう
12. スマホやパソコン等の使い方を教えてもらう
13. その他(具体的に)
14. 特にない

問 38 助け合い・支え合える地域をつくるためのアイデアや、福祉に関する事など、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。(自由記入)

ご協力ありがとうございました。

ご記入後の調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和7年1月6日(月)までに
投函してください(切手は不要です)。